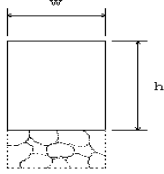
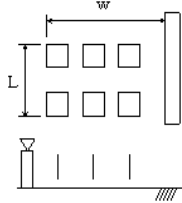
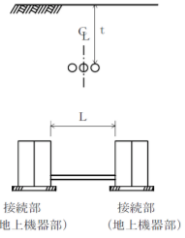
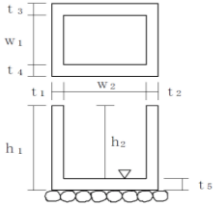
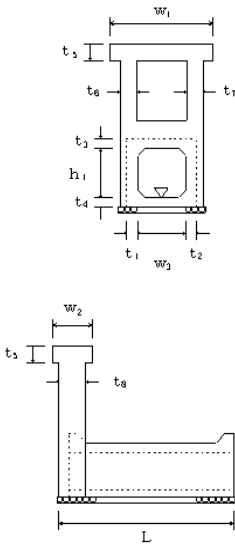
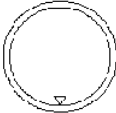


出来形検査基準規格値(単位:mm)

番号	工種	測定項目	規格値	測定基準	測定箇所	摘要				
第1章 築堤護岸工	第1節 1-1	河川幅	$W \leq 5m$	-50	施工延長100mにつき1箇所以上測定。					
			$5m < W \leq 20m$	-80						
			$W > 20m$	$-W/250$						
	第7節 法覆護岸工	1-7-4	護岸付属物工	幅 w	-30	施工延長100mにつき1箇所以上測定。				
				高さ h	-30					
	第8節 水制工	1-10-8	杭出し水制工	基準高 ∇	± 50	施工延長100mにつき1箇所以上				
				幅 w	± 300					
				方向	$\pm 7^\circ$					
				延長 L	-200					
第13節 光ケーブル配管工	1-13-3	配管工	埋設深 t	$0 \sim +50$	施工延長100mにつき1箇所以上測定。					
			延長 L	-200						
	1-13-4	ハンドホール工	基準高 ∇	± 30	5基につき1箇所以上測定。 ※現場打部分のある場合。					
第3章 樋門・樋管	第3節 樋門・樋管 本体内工	3-5-6	閘渠工 (本体内工)	基準高 ∇	± 30	実構造樋門の場合は埋戻前(載荷前)に測定する。 閘渠寸法は、両端、施工継手箇所及び図面の寸法表示箇所にて任意の部分測定。 門柱、操作台等は、図面の寸法表示箇所にて任意の部分測定。 プレキャスト製品使用の場合は、製品寸法を規格証明書で確認するものとし、『基準高』と『延長』を測定。				
				厚さ $t_1 \sim t_5$	-20					
				幅 w_1, w_2	-30					
				内空幅 w_3	-30					
				内空高 h_1	± 30					
				延長 L	-200					
		閘渠工 (ヒューム管) (PC管) (コルゲートパイプ) (ダクタイル鋳鉄管)	基準高 ∇	± 30	施工延長100mにつき1箇所以上測定。					
							延長 L	-200		

出来形検査基準規格値(単位:mm)

番号	工種	測定項目	規格値	測定基準	測定箇所	摘要
第3章 樋門・樋管	第3節 樋門・樋管 本体工	3-5-7 翼壁工	基準高 ∇	± 30	図面の寸法表示箇所にて任意の部分を測定。	
		3-5-8 水叩工	厚さ t	-20		
			幅 w	-30		
			高さ h	± 30		
			延長 L	-50		
第4章 水門	第6節 水門 本体工	4-6-7 床版工	基準高 ∇	± 30	図面の寸法表示箇所にて任意の部分を測定。	
		4-6-8 堰柱工	厚さ t	-20		
			幅 w	-30		
			高さ h	± 30		
			延長 L	-50		
第5章 堰	第6節 可動堰 本体工	5-6-13 閘門工	基準高 ∇	± 30	図面の寸法表示箇所にて任意の部分を測定。	
		5-6-14 土砂吐工	厚さ t	-20		
			幅 w	-30		
			高さ h	± 30		
			延長 L	-50		
第7章 固定堰	第7節 固定堰 本体工	5-7-8 堰本体工	基準高 ∇	± 30	基準高、幅、高さ、厚さは両端、施工継手箇所及び構造図の寸法表示箇所にて、任意の部分を測定。	
		5-7-9 水叩工	厚さ t	-20		
			幅 w	-30		
			高さ h	± 30		
			堰長 L	$L < 20 \text{ m}$ $L \geq 20 \text{ m}$		
第8章 魚道	第8節 魚道 工	5-8-3 魚道本体工	基準高 ∇	± 30	施工延長100mにつき1箇所以上測定。 製品使用の場合の製品寸法は、規格証明書等による。	
			厚さ t _{1,t2}	-20		
			幅 w	-30		
			高さ h _{1,h2}	-30		
			延長 L	-200		
第7章 管理橋	第7節 管理橋 下部工	5-9-2 管理橋橋台工	基準高 ∇	± 20	橋軸方向の断面寸法は中央及び両端部、その他は図面の寸法表示箇所にて任意の部分を測定。	
			厚さ t	-20		
			天端幅 w ₁ (橋軸方向)	-10		
			天端幅 w ₂ (橋軸方向)	-10		
			敷幅 w ₃ (橋軸方向)	-50		
			高さ h ₁	-50		
			胸壁の高さ h ₂	-30		
			天端長 θ_1	-50		
			敷長 θ_2	-50		
			胸壁間距離 θ	± 30		
			支点長及び中心線の変化	± 50		
			第6章 排水機場	第4節 排水機場 本体工		
吐出水槽工本体工	厚さ t	-20				
	幅 w	-30				
	高さ h _{1,h2}	± 30				
	延長 L	-50				

出来形検査基準規格値(単位:mm)

番号	工種	測定項目	規格値	測定基準	測定箇所	摘要
第6章 排水機場	第4節 排水機場 燃料貯油槽工	基準高	±30	図面の表示箇所で、任意の部分を測定。		
	厚さ	-20				
幅	-30					
高さ	±30					
延長	-50					
第5節 沈砂池工	第5節 排水機場 コンクリート床版工	基準高	±30	図面の表示箇所で、任意の部分を測定。		
	厚さ	-20				
幅	-30					
高さ	±30					
延長	-50					
第7章 床止め・床固め	第4節 床止め 本体工 (床固め本体工)	基準高	±30	図面の表示箇所で、任意の部分を測定。		
		天端幅 w_1, w_3	-30			
	堤幅 w_2	-30				
堤長 L_1, L_2	-100					
水通しの幅 ϕ_1, ϕ_2	±50					
第5節 床固め工	第4節 床固め 水叩工	基準高	±30	図面の表示箇所で、任意の部分を測定。 厚さは目地及びその中間点で測定。		
		厚さ	-30			
幅	-100					
延長	-100					
第5節 床固め工	第5節 側壁工	基準高	±30		図面の表示箇所で、任意の部分を測定。 長さとは、天端中心線の水平延長、又は、測点に直角な水平延長を測定。	
		天端幅 w_1	-30			
		堤幅 w_2	-30			
		長さ L	-100			